

問1 安土桃山時代に大名や豪商の富を背景として栄えた、豪華で力強い文化を何という？

1. 東山文化 2. 化政文化 3. 元禄文化 4. 桃山文化

問2 安土桃山時代に、商工業の活性化や物資の流通を円滑にするため、各地の関所を撤廃する政策を行った武將は誰？

1. 豊臣秀吉 2. 織田信長 3. 今川義元 4. 徳川家康

問3 織田信長や豊臣秀吉の時代に栄えた、豪華で壮大な文化を何という？

1. 東山文化 2. 北山文化 3. 桃山文化 4. 江戸文化

問4 ルネサンスにおいて復興させようとした、ギリシャやローマの過去の文化を何という？

1. キリスト教文化 2. イスラム文化 3. 仏教文化 4. 古典文化

問5 太閤検地において、土地の収穫量を米の量で表した単位を何という？

1. 石高 2. 年貢 3. 貫高 4. 地租

問6 天下統一後、大陸の「明」を征服するために二度にわたって朝鮮半島へ軍を派遣した人物は誰？

1. 徳川家光 2. 徳川家康 3. 豊臣秀吉 4. 織田信長

問7 安土桃山時代に活躍し、城郭の内部を飾る豪華な障壁画を描いた代表的な絵師は誰？

1. 狩野永徳 2. 長谷川等伯 3. 尾形光琳 4. 雪舟

問8 桃山文化を代表する画家で、城郭の障壁画などに金箔を多用し、華やかで力強い作品を残した人物は誰？

1. 狩野山楽 2. 長谷川等伯 3. 依屋宗達 4. 狩野永徳

問9 織田信長や豊臣秀吉の時代に活発に行われた、ポルトガルやスペインなどとの外国貿易を何という？

1. 密貿易 2. 朱印船貿易 3. 勘合貿易 4. 南蛮貿易

問10 インドへの航路開拓を目指し、アフリカ大陸南端の地を拠点とした国はどこ？

1. オランダ 2. ポルトガル 3. イギリス 4. スペイン

問11 安土桃山時代に活躍し、豪華で力強い作品として『唐獅子図屏風』などを描いた絵師は誰？

1. 狩野永徳 2. 千利休 3. 長谷川等伯 4. 狩野山楽

問12 日本にキリスト教を広めるために来日した宣教師が所属していた組織を何という？

1. 修道会 2. イエズス会 3. ドミニコ会 4. フランシスコ会

問13 豊臣秀吉が全国の大名に対し、互いに領地争いをすることを禁じた法令を何という？

1. 喧嘩停止令 2. 刀狩令 3. 兵農分離 4. 総無事令

問14 安土桃山時代に全国統一を進め、政治・経済の拠点として築いた人物は誰？

1. 豊臣秀吉 2. 徳川家康 3. 織田信長 4. 明智光秀

問15 桃山文化を代表する建築物で、その白く美しい外観から「白鷺城」とも呼ばれる城は？

1. 安土城 2. 姫路城 3. 熊本城 4. 大坂城

問16 豊臣秀吉が全国統一を成し遂げ、権力の象徴としてその拠点を完成させた年は何年？

1. 1585年 2. 1582年 3. 1590年 4. 1592年

答え合わせ・解説

問1	答え 4 桃山文化	桃山文化は、大名や豪商の経済力を背景に発展した、華やかで力強い文化です。城郭建築が盛んになり、内部には狩野派による豪壮な障壁画が描かれました。茶の湯が武士のたしなみとして定着し、千利休によってわび茶が完成するなど、文化の幅が大きく広がったのもこの時代です。
問2	答え 2 織田信長	織田信長は、領国内の流通を活性化させるため、この関所を撤廃する政策を断行しました。さらに、座を解体して営業の自由を認める「楽市・楽座」を行い、経済の発展を促しました。
問3	答え 3 桃山文化	桃山文化は、金箔をふんだんに使用した障壁画や、雄大な城郭建築などが特徴です。狩野永徳などの絵師が活躍し、また茶の湯などの独自の文化も発展しました。非常に華やかで勢いのある文化です。
問4	答え 4 古典文化	ルネサンスでは、それまで顧みられていなかった古代ギリシャ・ローマの文学や哲学、美術を再発見し、そこにある「人間らしさ」を学び直そうという動きが起こりました。これは単なる模倣ではなく、新しい表現を生み出すためのエネルギーとなりました。
問5	答え 1 石高	太閤検地で全国の土地の収穫量を米の量（石）で計算する「石高」制が確立されました。1石は約150キログラムの米で、当時の大名や武士は、自分が領地からどれくらいの収入を得られるか、またどれくらいの軍役を課されるかをこの石高で計算しました。
問6	答え 3 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、日本の武士たちの力を外に向けさせるとともに、東アジアの覇権を握るために「明」の征服を計画しました。この目的のために、まず朝鮮王朝に対して服属と進軍への協力を求めましたが、朝鮮がこれを拒否したため、軍を派遣して戦争となりました。
問7	答え 1 狩野永徳	狩野永徳は狩野派の絵師として、織田信長や豊臣秀吉に仕えました。金地を背景に力強い筆致で描かれた『唐獅子図屏風』や、大坂城の障壁画などが有名です。その作品は華やかさと威圧感があり、桃山文化の象徴となりました。
問8	答え 4 狩野永徳	狩野永徳は、狩野派の絵師として活躍し、金箔をふんだんに使った「唐獅子図屏風」などの名作を残しました。当時の権力者である織田信長や豊臣秀吉から重用され、安土城や大坂城の障壁画を描くなど、桃山文化の華やかな気風を象徴する役割を果たしました。
問9	答え 4 南蛮貿易	大航海時代の到来により、日本へキリスト教とともにヨーロッパの商人が渡来しました。彼らとの間で行われた南蛮貿易では、鉄砲や火薬、ガラス製品などが輸入され、日本の産業や生活に大きな影響を与えました。この貿易の利益は、当時の大名たちにとって大きな財源となりました。秀吉がキリスト教を厳しく制限しながらも、貿易を完全には禁止できなかった重要な理由の一つです。
問10	答え 2 ポルトガル	ポルトガルは国家事業としてアフリカ西岸の探検を支援し、インドへ直接向かうルートを探しました。その結果、アフリカ南端の喜望峯を經由してインドへ至る航路が発見され、ポルトガルはアジア貿易の覇権を握ることになりました。
問11	答え 1 狩野永徳	狩野永徳は、桃山時代の豪壮な気風を表現する代表的な絵師です。彼は『唐獅子図屏風』や城の障壁画など、金箔を背景に大きなモチーフを描く独特の作風を確立し、当時の権力者の屋敷や城を豪華に彩りました。
問12	答え 2 イエズス会	イエズス会は1534年に結成され、フランシスコ・ザビエルらが日本へ渡来しました。彼らは各地で布教を行い、キリスト教だけでなく、西洋の科学技術や活版印刷術を日本にもたらしました。また、南蛮貿易の窓口としても深く関わり、九州の戦国大名とも接触しました。
問13	答え 4 総無事令	秀吉は、自らが天下人であることを内外に認めさせるため、武力で解決することを制限しました。総無事令は、大名間の領地争いを禁止し、違反した者は秀吉の敵と見なすという厳しい内容でした。この法令により、全国の領土問題は秀吉の裁定に委ねられるようになり、平和な近世社会を築くための強力な統治手段となりました。
問14	答え 1 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、関白として全国の武家を統制し、検地や刀狩といった政策を行って支配体制を安定させました。経済の中心地であった大坂に巨大な城を築き、その権力を象徴させました。また、朝鮮への出兵を命じるなど、軍事行動にも積極的でした。
問15	答え 2 姫路城	姫路城は、桃山文化特有の豪華で壮大な建築様式を今に伝える代表的な城郭です。高度な防御機能と美しいデザインが融合しており、当時の高い建築技術を現代に示しています。
問16	答え 3 1590年	1590年、秀吉は小田原城を包囲して降伏させ、これにより全国統一を達成しました。その後、全国に検地を命じたり、刀狩令を出して兵農分離を強制するなど、全国規模での支配体制を確立しました。自身の権威を内外に示すための政治拠点として、大坂城などの整備も急速に進められました。